

北九州市環境首都総合交通戦略の見直し（案）の概要

北九州市においては、平成20年12月に「北九州市環境首都総合交通戦略」を策定しました。

交通施策の展開はPDCAサイクルによって進められています。

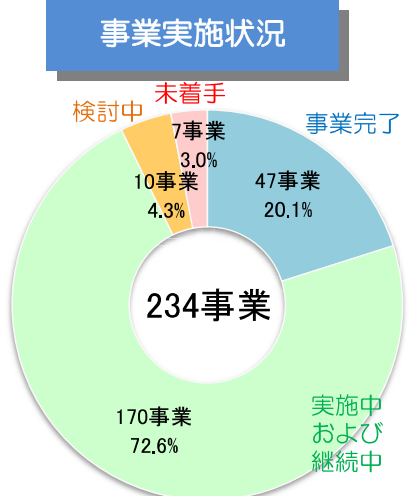
目標年次の中間年にあたる昨年度から、これまでの取り組みに対する評価（Check）を実施しており、それを踏まえて、計画の改善（Action）を行います。



Do
＜実行＞

事業の進捗状況

- 交通戦略の実施計画の中で計画された234事業に対して、現在までに227事業（97%）に着手しており、順調に進捗しています。
- ソフト面では、学校MMをはじめとする「モビリティマネジメント」等を実施しています。
- 公共交通拠点においては、交通結節機能強化、案内情報の充実、バリアフリー化等に関わる事業が進捗しています。
- 公共交通軸上では、バスレーンのカラー舗装化、低床式バスの導入、おでかけ交通の運行等が行われています。
- また、自転車レーンや歩道の整備も進んでいます。



完了または実施中・継続中の主な事業

施策名	整備箇所
① 地域モビリティマネジメント (ニュースレターの配布)	筑豊電鉄沿線
② コミュニティサイクルの導入	小倉都心 東田地区
③ パークアンドライドの促進	モノレール企救丘 筑鉄永犬丸
④ サイクルアンドライドの促進	筑鉄三ヶ森
⑤ バスロケーションシステム導入	黒崎バスセンター 小倉都心
⑥ 案内板整備	JR若松駅周辺
⑦ モノレール駅バリアフリー化	全駅
⑧ JR駅バリアフリー化	JR九工大前 枝光駅
⑨ バスレーンのカラー舗装化	(県) 門司東本町線
⑩ おでかけ交通と既存バスとの結節	中谷バス停
⑪ 鉄道連続立体交差事業	折尾駅周辺
⑫ 歩道整備	R322城野
⑬ 自転車レーンの整備	小倉都心部 R10田原地区
⑭ 道路緑化	(都) 大門木町線
学校モビリティマネジメント (学習資料の作成)	市全域
ノーマイカーデー実施	
低公害式、低床式バスの導入	
ICカード乗車券ポイント制度 (JR九州)	
ちくてつ電車定期券・回数券利用特典	
モノレール定期利用特典	
nimocaとSUGOCAの相互利用	
広告付きバス停整備	
おでかけ交通への支援	
1日フリー乗車券の発行 (社会実験)	

○:完了, ○:実施中, 継続中